

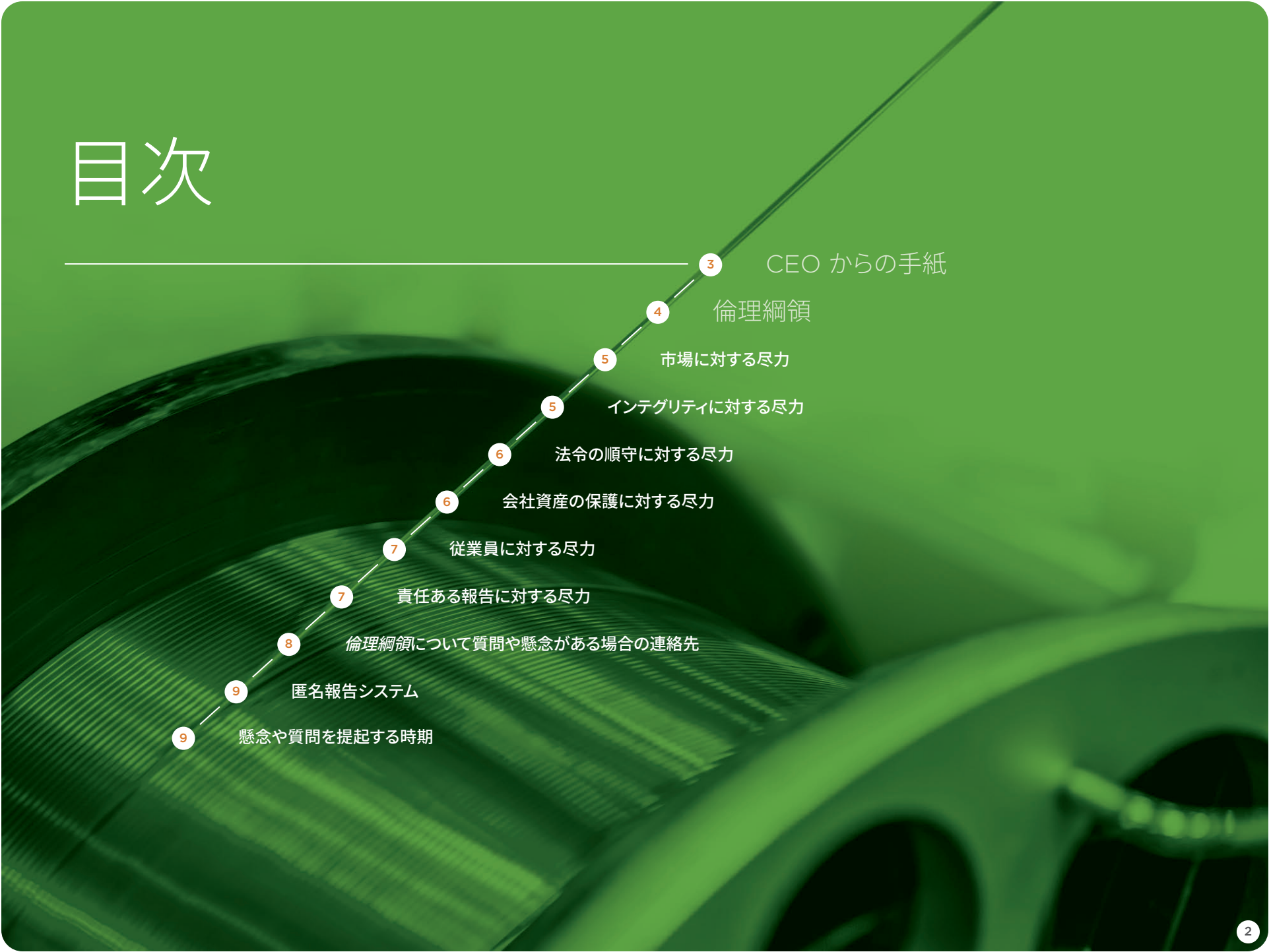


Essex Furukawa Magnet Wire LLC

倫理綱領



目次



3	CEO からの手紙
4	倫理綱領
5	市場に対する尽力
5	インテグリティに対する尽力
6	法令の順守に対する尽力
6	会社資産の保護に対する尽力
7	従業員に対する尽力
7	責任ある報告に対する尽力
8	倫理綱領について質問や懸念がある場合の連絡先
9	匿名報告システム
9	懸念や質問を提起する時期

CEO からの手紙



親愛なる Essex Furukawa 従業員の皆様へ

競争の激しい業界で当社がトップを保つために優先されるべき事柄の1つは、お客様、従業員、そして株主のために正しいことを常に行うという文化が、すべての従業員に普及し、すべての従業員を力づける形で、ずっと維持されなければいけないということです。

The Essex Furukawa 倫理綱領は、難しい事業判断をインテグリティと法のおよび倫理的基準に対する最高水準の観点から行うことを目的として、そのガイドラインをすべての従業員に伝えるものです。当社の他の方針とともに倫理綱領では、当社の立場、そして当社が組織として求められる姿を最善の形で明確にする振る舞いについて概説しています。倫理綱領は、私達が Essex Furukawa を代表して自ら行動する際のビジョンの把握と形成に用いるべきです。ですから私達は倫理綱領を、その文言だけでなく、その意図や精神についても順守する必要があります。

私は、同じビジョンとコア・バリューを共有するチームとして、全員が素晴らしい成功を共に遂げられることは間違いないと考えています。当社の未来の形成に、ぜひ今後ともご支援の程よろしくお願い致します。

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Daniel Che'.

ダニエル・チェ

Superior Essex Inc.
社長兼最高経営責任者

倫理綱領

Essex Furukawa Magnet Wire LLC は、最高水準のインテグリティと美德に従い、適用可能な法令と規制を順守しながら事業の遂行に尽力します。世界中のすべての従業員、幹部、および取締役といった、あらゆる人材が完璧に尽力する場合にのみ、当社はこの目標を達成できます。適用可能なすべての政府規定と規制の精神と文言、そしてこの倫理綱領を順守することは、私達それぞれの責務です。

この倫理綱領は倫理的および法的な事業慣行に対する当社の基準を反映する原則を述べたものです。さらに詳しいガイダンスは「当社の方針と手続き」でご確認ください。北米において、そのような方針には「事業遂行と従業員に関する当社の基準・ハンドブック」が含まれます。皆様に適用される「当社の方針と手続き」は人事部代表への問い合わせや当社の社内イントラネットを通してご覧になれます。

倫理綱領と他の方針は、Essex Furukawa Magnet Wire LLC とその子会社や関連会社のあらゆる幹部、取締役、および従業員に適用されます。

市場に対する尽力

当社は法と倫理の双方を順守しながら市場での競争に尽力します。当社は、お客様、サプライヤー、および事業ベンダーとのあらゆる事業取引を誠実で公平な形で行います。

その誇りある尽力において：

- 当社は競合者に関する情報収集において不法な手段や非倫理的な手段を用いず、適切かつ合法的な手法でビジネスインテリジェンスを集めます。
- 当社は正直さとインテグリティに基づき、あらゆる適用法を順守して、自社製品のマーケティングと販売を行います。
- 当社は適用可能なあらゆる反トラスト法と競争法を順守しながら競争を行います。

インテグリティに対する尽力

優れた評判なくして当社の成功はあり得ません。私達のそれぞれが当社の評判を守り高めるために行動しなければいけません。成功を達成するため、私達のそれぞれが、あらゆる場面でインテグリティに基づいて行動しなければいけません。

その誇りある尽力において：

- 当社は実際のまたは潜在的な利益相反を回避します。利益相反が生じるのは、私達の行動や関心が、当社に対する私達の義務に相反したり、その客観的および効果的な実行を困難としたりする場合です。
 - 当社は以下のような場面で利益相反が生まれると考えます。
 - 競合者と金銭的利益関係を持つ場合。
 - 当社と事業を行ったり契約したりする会社と金銭的利益関係を持つ場合。
 - 役職を通して得られる機会に気づき、それを利用する場合。

- 当社と事業を行う組織と融資の契約を結ぶ場合。
- 近親者を雇う場合。
- 当社は、配偶者やパートナー、子ども、親、または義親の活動や金銭的利益関係が潜在的または実際の利益相反につながると考えています。

- 当社は、「当社の方針」で認められるもの以外、食事や接待を含めて、贈り物を提供したり受け取ったりすることはありません。
- 当社は「当社の利益相反方針」にあるように潜在的な利益相反をすべて開示します。

法令の順守に対する尽力

当社は事業に適用されるあらゆる法令、規定、および規制の順守に尽力します。

その誇りある尽力において：

- > 世界に渡り当社は、製品の研究開発・製造・マーケティング・流通・販売を含めた活動を管理する、適用可能なあらゆる法令、規定、および規制を順守します。
- > 当社は適用可能な法令に違反する賄賂と見なされる政府職員への支払いを直接間接を問わず認めません。ここで言及する「政府職員」には、政府の従業員、政党の党員や官職の候補者、および国有事業の従業員が含まれます。
- > 当社は「インサイダー情報」（当社株式の売買判断で重要となる非公開情報）を取引したり不当に開示したりすることはありません。
- > 当社は、勤務時間における個人的な政治活動や、政治活動が適用法により特別に保護されない場合の、そのような活動と関連した会社資金の使用を認めません。

会社資産の保護に対する尽力

当社は、当社やその株主の最善の利益において活動し、当社の資産や資金の使用に注意深く対応します。

その誇りある尽力において：

- > 当社はパソコンやネットワークを含めたあらゆる保有資産を誤用や窃盗から保護します。
- > 当社は法令や適用可能な記録保持ガイドラインに従って社内記録を保持します。
- > 当社は社内機密や専有情報および個人情報を不適切な開示や不認可の開示から保護します。
- > 当社は保有する知的財産（特許、商標、企業秘密、および著作権など）を保護するとともに、他者の知的財産権を尊重します。



従業員に対する尽力

当社は、あらゆる従業員への尊厳と敬意をもった対応と、差別のない職場作りに尽力します。当社の従業員や当社とともに働く他の人々の安全性は、優先事項として取り扱われます。

その誇りある尽力において：

- 当社は、従業員の募集、雇用、訓練、昇進、および、他の雇用条件の提供を、人種、宗教、性別、肌の色、出身国、性的指向、年齢、障害、軍役経験、または保護対象となる他の立場と関係なく、適用法に従って行います。
- 事業を展開する地域社会や人々の多様性を反映した従業員を採用し、雇用することを私たちは約束します。毎年、多様性を評価し、採用目標を必要に応じて設定しています。
- 当社は上司や従業員からの不法な嫌がらせを許容しません。
- 当社は麻薬やアルコール飲料のない職場を促すとともに、従業員に対して麻薬やアルコール飲料の影響がない職場に向けた義務を遂行するように求めます。
- 当社は従業員の健康と安全を促進および保護する職場環境を維持します。

責任ある報告に対する尽力

当社は健全な成長と収益目標の追及に尽力します。当社は、その事業と実績に対して率直です。当社は経営陣、従業員、お客様、そしてステークホルダーへ正確で信頼ある情報を伝えることに尽力します。

その誇りある尽力において：

- 当社は会計簿や記録を正確かつ完全な状態に保ち、支出報告や時間記録を含めた報告や記録を、間違ったり誤解を招いたりしない形で作成します。
- 当社は、会計簿や記録を間違いなく正確かつ完全な状態とすることを企図した、社内統制に関する当社の方針、手続き、およびシステムを順守します。
- 当社は財務記録や事業記録の正確性や完全性についてのあらゆる懸念をすぐに報告します。
- 当社は公共および自社のステークホルダーとの連絡に関する当社の方針を順守します。



倫理綱領について質問や懸念がある場合の連絡先

倫理綱領や特定の状況へのその適用に関するほとんどの問題は、それらが当社、従業員、または公共に対する問題となる前に現場で解決できます。当社は従業員に対して、この倫理綱領、特に法的または倫理的性質の内容について、考えの表明、懸念の提起、または質問の問い合わせを行うように促します。あらゆる上司は、従業員の直接報告に対する「開かれた窓口」と支援協力者を常に保持することで、この方針の支援と強化を行う責任があります。

当社は従業員が監督者と心地よくあらゆる問題を討議することを望みますが、監督者が支援できない場合があります。そこで従業員は支援を行うさまざまな担当者を利用できます。

以下のいずれかの者にご連絡ください。

- > さらに高いレベルの監督者
- > 事業部門の責任者
- > 法務部の職員
- > 現地または総合の人事担当者
- > 最高コンプライアンス責任者

ご質問と懸念は現場で解決策できる場合が多いですが、そこで解決できない場合は問題への違った対処法を最高コンプライアンス責任者が伝えます。一般的には倫理綱領に関する懸念を報告したり情報やアドバイスを得たりする方法を伝えます。最高コンプライアンス責任者には、**compliance@spsx.com** へのメールか **+1 (770) 657-6000** への電話によりご連絡ください。

匿名報告システム

コンプライアンス問題は倫理綱領で伝えられるリソースを通して解決可能ですが、問題や懸念の提起を匿名で行いたい場合もあることでしょう。そのため、当社は匿名報告システムを設立しました。このシステムで伝えられたあらゆるメッセージは（名前を伝えない限り）匿名とされ、最高コンプライアンス責任者かその監督下で活動するスタッフにより点検されます。当社はあらゆるメッセージに対して適切な調査と取り扱いを行います。その場合、懸念やコメン

トに応じて、メッセージに関する完全匿名での追加情報の提供を求められる場合があります。各申し立てやコメントに対してシステムが生成する15桁のコードは、メッセージステータスの追跡、または最高コンプライアンス責任者やそのシステムを使用する他の担当者との秘密のやり取りに役立ちます。

匿名報告システム

安全ウェブフォーム	www.whistleblowerservices.com/spsx
ホットライン ボイス メール	➢ 米国とカナダ: 1-866-257-5570（通話料無料） ➢ 他の地域: 1-402-572-5475 ➢ 注: すべてのボイスメールメッセージは、あなたが特定されないように電子処理されます。

倫理綱領に対する違反を含め、適用可能な法令、規定、規制、または当社の方針に対する違反があればご報告ください。疑問を感じる場合は、懸念を伝えましょう。

懸念や質問を提起する時期

理想として、倫理綱領についての懸念や質問は、問題が発生する前に提起される必要があります。ご自身や同僚が法令、規制、または当社の方針に違反する恐れがあると思える場合や、ご自身を取り巻く現在の状況を不快に思う場合は、声を上げなければいけません。疑問を感じる場合は、懸念を伝えましょう。

すべての従業員は尊厳と尊重をもって扱われ、懸念や質問の提起に対して報復、脅威、または嫌がらせを受けることはありません。



03-2022
©2022 Essex Furukawa Magnet Wire LLC All Rights Reserved

essexfurukawa.com